

<b>【技術の名称】</b> UTK鉄筋スポット先組工法（改定1）	性能証明番号：GBRC 性能証明 第23-17号 改1 性能証明発効日：2024年4月22日 性能証明の有効期限：2027年4月末日
	<b>【取得者】</b> 上村鉄筋建設株式会社

### 【技術の概要】

本技術は、鉄筋を工場にてスポット溶接により結合し、設計上必要な配筋ピッチ割で鉄筋をユニット化する技術である。スポット溶接によって使用鉄筋の機械的性質が損われないように溶接条件を設定し、溶接による使用鉄筋への影響を使用鉄筋の引張試験と溶接部のせん断試験（せん断強度上限値）により確認することとしている。

### 【改定の内容】

新規：GBRC 性能証明 第23-17号（2023年10月18日）  
改定1：GBRC 性能証明 第23-17号 改1（2024年4月22日）  
・12/1～翌年3/31におけるD16への溶接を適用範囲に追加  
・電極管理の規定を追加

### 【技術開発の趣旨】

本技術は、鉄筋をユニット化することで鉄筋の長さ、ピッチ幅およびかぶり厚さを正確に確保することができ、配筋工事の施工性改善、作業能率向上、省力化を意図して開発されたものである。

### 【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「UTK 鉄筋スポット先組工法標準製造要領書」に従ってユニット化された鉄筋は、溶接後においても当該鉄筋の機械的性質に関する規格値を満足するとともに、その管理手法として定めた溶接部のせん断強度が同要領書に定める値以下である。

表-1 適用鋼種と呼び名

項目	鋼種	呼び名
使用鉄筋	SD295	D10・D13・D16
呼び名組合せ		
	D10+D10 D10+D13 D10+D16	
	D13+D13 D13+D16	

表-2 鉄筋の機械的性質

鋼種	呼び名	降伏点 (N/mm <sup>2</sup> )	引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	伸び (%)
SD295	D10	295以上	440～600	16以上
	D13			
	D16			

表-3 せん断強さ

組合せ	せん断強さ (N/mm <sup>2</sup> )
D10+D10	180以下
D10+D13	200以下
D10+D16	200以下
D13+D13	200以下
D13+D16	200以下

表-4 溶接条件

組合せ	溶接電流値	サイクル	加圧力
D10+D10	6,100A	30	0.5Mpa
D10+D13	6,400A	30	0.5Mpa
D10+D16	6,700A	45	0.5Mpa
D13+D13	6,400A	35	0.5Mpa
D13+D16	6,700A	45	0.5Mpa

### 【本技術の問合せ先】

上村鉄筋建設株式会社 担当者：上村 祐一郎  
〒861-4144 熊本県熊本市南区富合町釈迦堂 780

E-mail：utecl@bz01.plala.or.jp

TEL：096-311-3880 FAX：096-311-3882